

**開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業
2015年度第1回公示(2015年9月17日公示分) 選定結果**

No	対象 国名	代表提案法人名 (法人番号)	共同提案法人名 (法人番号)	案件名	案件概要
1	インドネシア	株式会社大潟村あきたこまち生産者協会 (6410001004151)	-	稲作高付加価値化技術普及促進事業	国営精米会社を対象に、本邦における現場視察やトレーニング等を通じ、米収穫後の精米処理や加工、商品化に係る技術を、稲作農業に関わる政府関係者に示すことで、ソフト(技術・ノウハウ)とハード(機械)の一体化による稲作高付加価値化の有効性の理解促進を図り、ビジネスモデルを普及するもの。
2	フィリピン	東京エレクトロニクスシステムズ株式会社 (3020001073957)	-	iSPEED緊急医療支援システム普及促進事業	保健省を対象に、本邦での国際緊急救助隊(JDR)による実地訓練や研修の見学及び同チームや医療関係者らとの意見交換、現地における運用検証や関係者との協議を通じて、既存の緊急医療支援システム(SPEED)の課題を改善したiSPEEDを導入し、スマートフォンを利用した現場での簡易かつリアルタイム報告を可能とする効率的な診療記録情報収集技術の有効性につき理解促進を図るもの。
3	フィリピン	栄研化学株式会社 (2010501028231)	ニプロ株式会社 (8120001068678)	結核診断アルゴリズム普及促進事業	熱帯医学研究所を対象に、結核検査従事者に対するトレーニングや実証試験、及び保健省関係者や医師などに対するセミナーを通じて、栄研化学の低コストなTB-LAMP法(簡易・迅速・目視判定可能)を地方のクリニック等の一次医療施設に、ニプロのLPA法(一度に多数の薬剤耐性関連遺伝子を検出)を都市部の二次医療施設である熱帯医学研究所にパッケージとして導入し、組合せによる技術的優位性を実証し、結核検査ガイドラインへの導入を図るもの。
4	ベトナム	ユニテカ株式会社 (8140001051822)	-	農業生産性向上のための不織布普及促進事業	南ベトナム農業科学研究所を対象に、現地農業法人等での試用や実証試験を通じて、農業用不織布シートの導入による、野菜及び花卉の生産量増加及び品質の向上を確認すると共に、同技術の有効性の理解促進を図り、事業展開の基盤を固めるもの。
5	ベトナム	東京電力株式会社 (1010001008825)	THEパワーグリッドソリューション株式会社 (3010001152571)	配電設備計画システム普及促進事業	ハノイ配電公社を対象に、本邦受入活動及び供給信頼度改善の実証活動を通じて、日本方式の配電システムの有効性について理解促進を行い、多分割多連系の配電系統計画ノウハウとその支援システムをパッケージとして普及を図るもの。
6	ベトナム	株式会社タブチ (5120001020749)	-	給水装置施工技術普及促進事業	ホーチミン市水道局を対象に、大阪市水道局と連携した本邦受入活動や現地活動を通じて、日本製品の技術・品質・施工レベルの高さの理解を促進し、漏水率を低減させるための給水装置(バルブ・継手など)の施工技術の向上及び施工ライセンス制度の導入を図るもの。
7	ベトナム	リオン株式会社 (1012401002696)	-	難聴者聴覚検査・診断機器普及促進事業	ハノイの国立バックマイ病院に新設される聴覚検査センターを対象に、奈良県立医科大学と連携して聴覚診断専門医及び技能者を育成し、聴覚障害者の早期発見及び補聴器の処方並びにアフターフォローの仕組み構築を提案するとともに、聴覚検査・診断機器、補聴器の普及を図るもの。
8	カンボジア	株式会社日立製作所 (7010001008844)	-	社会保障制度のための生体情報を用いた個人特定技術普及促進事業	国家社会保障基金を対象に、本邦受入活動や現地活動を通じて、社会保障制度の本格的な運用を検討しているカンボジアにおいて、被保険者を一意に特定する指静脈情報による生体認証技術及び名寄せ技術のノウハウ展開、優位性の理解促進による社会保障システムへの適用を促すもの。
9	ミャンマー	日本国土開発株式会社 (3010401022812)	-	土砂改良技術(ツイスター工法)普及促進事業	建設省道路局を対象に、道路の試験施工による実証活動を通じ、インフラ整備に必要でありながら調達容易でない、大量で良質な土工事材を、現地発生土砂を用いて製造可能とする「回転式破砕混合(ツイスター)工法」のビジネス展開を図るもの。
10	カザフスタン	三菱レイヨン株式会社 (6010001146760)	丸紅株式会社 (9010001008776)	膜分離活性汚泥法(MBR法)による下水処理技術普及促進事業	アスタナ市下水道局を対象に、下水処理場での実証試験や教育訓練を通して、将来の水不足に対応する排水リサイクル技術として膜分離活性汚泥処理法(MBR)による下水処理、排水処理技術の定着を図るもの。
11	モロッコ	阪神高速道路株式会社 (2120001112350)	株式会社特殊高所技術 (7130001029234)	特殊高所技術を用いた構造物点検技術普及促進事業	国営モロッコ高速道路会社を対象に、本邦での高所作業の座学及び研修、現地での実習訓練を通じて、高所における足場や高所作業車を不要とする「特殊高所技術(Ninja-tech)」の理解促進と技術移転を図るもの。